

《Japan Tariff Association》

関税 メールプレス

(No. 695) 2023. 7. 25 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557

Fax:095-825-1748

<https://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

2023年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕

(資料提供：長崎税関)

2023年6月

全国の貿易概況

2023年6月分の貿易額は、輸出は自動車、建設用・鉱山用機械等が増加し、8兆7,441億円と対前年同月比+1.5%の増加(28ヵ月連続の増加)となった。

また、輸入は原粗油、石炭等が減少し、8兆7,010億円と対前年同月比▲12.9%の減少(3ヵ月連続の減少)となった。

その結果、差引額は430億円の黒字(23ヵ月ぶりの黒字)となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜輸出：3ヵ月ぶりのプラス＞

一般機械、電気機器などが減少したものの、船舶類、魚介類及び同調製品などが増加したことにより、3ヵ月連続のプラス

225億05百万円(前年同月比+26.8%)

＜輸入：4ヵ月連続のマイナス＞

有機化合物、金属製品などが増加したものの、鉱物性燃料、船舶類などが減少したことにより、4ヵ月連続のマイナス

239億47百万円(前年同月比▲59.5%)

2023年上半期

全国の貿易概況

2023年上半期分の貿易額は、輸出は自動車、建設用・鉱山用機械等が増加し、47兆3,539億円と対前年同期比+3.1%の増加(5期連続の増加)となった。

また、輸入は石炭、自動車等が増加し、54兆3,143億円と対前年同期比+0.7%の増加(5期連続の増加)となった。

その結果、差引額は6兆9,604億円の赤字(4期連続の赤字)となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜ 輸出:2期連続のマイナス ＞

船舶類、ゴム製品などが増加したものの、再輸出品、化学製品などが減少したことにより、2期連続のマイナス

1,852億15百万円(前年同期比▲21.9%)

＜ 輸入:5期連続のプラス ＞

再輸入品、航空機類などが減少したものの、穀物及び同調製品、鉱物性燃料などが増加したことにより、5期連続のプラス

1兆3,716億58百万円(前年同月比+2.5%)

◎長崎税関管内港別貿易額[2023年6月及び上半期]

※前年同月(期)比10%以上の増減があったものは青字(増加)、赤字(減少)で表示(単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6月分	前年同月比	2023年上半期	前年同期比	6月分	前年同月比	2023年上半期	前年同期比
管内合計	37,675	70.7%	185,215	78.1%	205,626	63.1%	1,371,658	102.5%
長 崎	7,742	5.4倍	37,981	2.5倍	8,489	69.4%	43,794	92.0%
長崎空港	—	—	—	—	344	133.3%	702	105.5%
佐世保	14,613	89.7%	58,217	89.6%	15,093	32.4%	178,858	83.6%
三 池	7,660	52.0%	45,754	96.1%	2,746	70.8%	23,185	113.1%
八 代	1,427	121.2%	9,474	119.2%	6,104	94.7%	44,064	130.8%
熊 本	1,717	128.9%	9,031	102.4%	1,241	154.4%	7,619	154.7%
三 角	519	65.7%	2,523	82.3%	14	0.2%	33,514	175.5%
水 俣	37	56.7%	305	75.8%	1,866	156.3%	9,290	95.1%
熊本空港	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿 児 島	595	4.0%	2,311	3.4%	150,505	67.1%	900,323	103.7%
鹿児島空港	12	107.0%	67	46.5%	—	全減	2,998	82.7%
志 布 志	2,331	123.3%	12,507	82.3%	16,774	83.3%	111,060	105.7%
川 内	960	112.7%	6,854	140.8%	2,091	143.7%	12,066	133.6%
枕 崎	62	3.1倍	190	81.2%	358	198.4%	4,186	2.5倍

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。